



2026年 8 月10日

各 位

会 社 名 東 映 株 式 会 社

代表者名 代表取締役社長 吉 村 文 雄

(コード番号 9605 東証プライム市場)

問合せ先 専務取締役経営戦略部担当 和 田 耕 一

TEL (03)-6852-0658 (代表)

配当方針の変更に関するお知らせ

当社は、本日、会社法第370条および当社定款第24条に基づき、配当方針の変更を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 変更内容（下線部は変更部分）

<変更前>

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な政策の一つと考えており、経営基盤の強化と財務体質の改善をはかるとともに、経営成績等も勘案しつつ、継続的で安定した配当を実施することを目指しております。

<変更後>

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な政策の一つと考えており、経営基盤の強化と財務体質の改善をはかるとともに、経営成績等も勘案しつつ、単体配当性向30%を目途とする継続的で安定した配当を実施することを目指しております。

2. 変更理由

当社が営むエンターテインメントビジネスは、変化が激しく先行きが読みづらいものであるため、利益連動を基本とする期間損益に基づいた配当を行うことが事業特性に合った株主還元であると考えており、配当を株主還元の基本方針としています。この株主還元の基本方針に変更はありませんが、この度、株主の皆様への利益還元の姿勢をより明確にするため、これまでの配当方針を変更し、単体配当性向30%を目途とする定量的な配当水準を明確化することといたしました。

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な政策と位置付けております。また、株主・投資家の皆様との対話を重視し、資本効率の改善や情報開示の充実化などの取り組みを推進してまいります。

3. 変更の時期

2027年3月期より適用いたします。

なお、2026年3月期決算短信に記載の2027年3月期の1株当たり中間配当予想6円および期末配当予想6円につきましては、現時点においては変更ございません。但し、上記の変更後の配当方針に従って、2027年3月期の期間損益に応じて2027年3月期の1株当たり期末配当予想を修正する可能性があります。

以 上